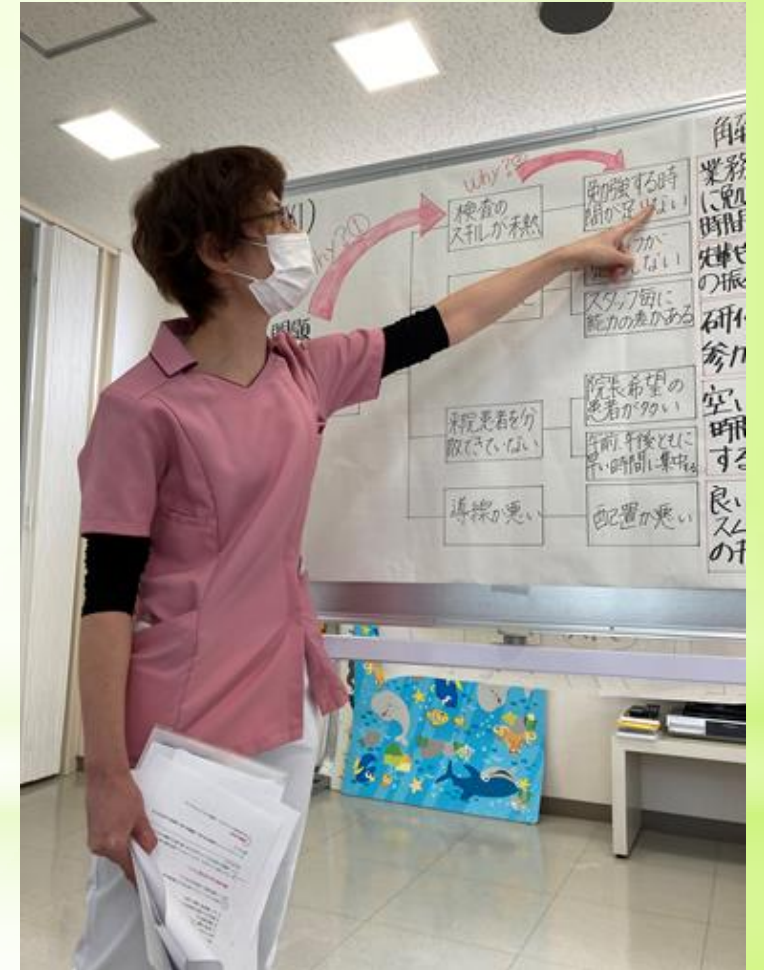


# \* ロジカルシンキング

2020.10.15 にいつ眼科  
院内勉強会

\*今回は看護科が担当で外部の勉強会に参加したときの報告会兼勉強会でした。

医療機関は、医師・看護師・検査職員・医事職員・補佐職員等多種の職員によって構成され、お互いがお互いの専門性を尊重しながら、日々の仕事に取り組んでいます。



\*異なる専門性で一つの問題を解決するためにはどうしたらいいか、そこにロジカルシンキングの重要性があります。

ロジカルシンキングとは、物事を整理して、順番に筋道を立てて結論を出す考え方です。

\*お互いが尊重し合い仕事を進めるために



\*問題解決の流れ

- \* 「自分でできそうな事」
- \* 「考えられるもの」
- \* 「他責」にしない、  
「自責」で考える事



- \* お互いの意志や考えていることを伝えあい、共有しあう

- \* [論理的な話し方]

1. 結論から話す
2. 問題を説明する
3. メリットを話す
4. 再度結論を話す

- \* 解決策のポイント

- \* 当院では、患者様から頂く声やお叱りを、よりよい医院になるための大切な宝だと考え、ミスがあったら「インシデントレポート」を、お叱りは「クレームレポート」として、情報を共有し、全部署で解決策を検討し、改善を目指しています。
- \* そのためにも論理的な話し合いをするためのポイントを学びました。日々それを実践し、全職員が一体となって患者様の為により良い対応を目指していきます。

\* 大切な事